

里川はやまめの宝庫

水の思い出

～12～

小学生の頃はドッジボールに夢中で、毎日、毎日遅くまで遊んでいました。ボールをカー杯ぶつけあい、コート一杯かけまわって……。

家に帰ると、もうのどがカラカラ。急いで井戸に行きポンプをガッチャン、ガッチャン。勢いよくでる水に急いで両手を丸め、溢れ出る

水を飲む。「ゴクン、ゴクン」。何とも言えないおいしさでした。

その他、お風呂の水を汲んだり、大きなたらいの中で、たくさんの洗濯物を洗っている母を手伝おうと、力を入れてポンプを押したり、朝から晩まで井戸の水は生活に欠かせない大切なものでした。

ある日、東京のおばの家に遊びに行くと、きれいな流し台や、洋式の水洗トイレがありました。蛇口をひねると勢いよく水が出る便利な生活に驚き、そしてあこがれたものです。

あれから数十年、どこの家でも蛇口をひねると水が出るのがあたりまえの生活に、年老いた母とお茶を飲みながら、「今は家事が楽になったね。水汲みが大変だったからありがたいわ。」と昔を懐かしんでいます。

水は大事な資源。大切に使って、後世に残していかなければとあらためて実感しています。 (Y・M)

LOVE♥おおたフェスタ2002

祝・10周年

主催者代表あいさつ

常陸太田市商工会青年部部长
長澤孝至

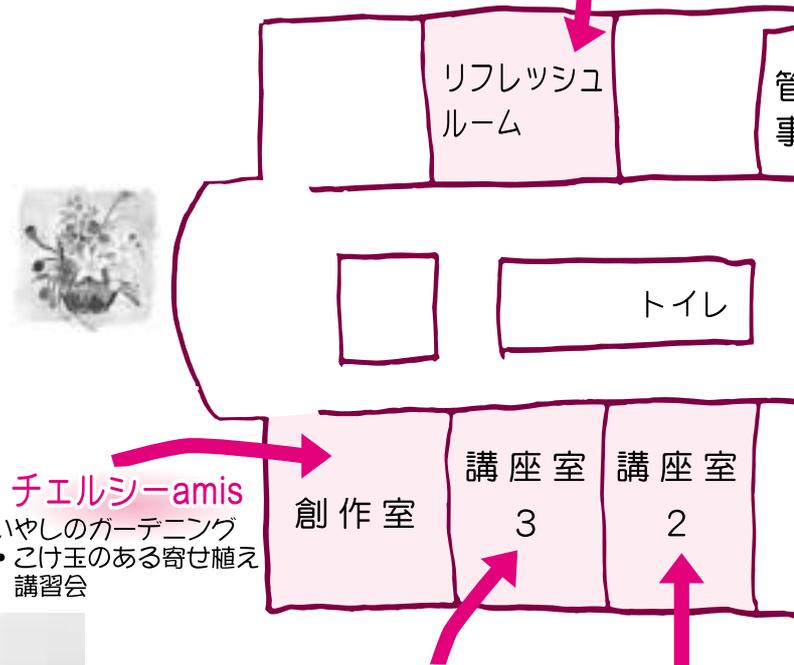
「ラブおおたフェスタ」は「ふるさと・自然・人」をテーマに私達の住む常陸太田について色々な角度から取り上げるイベントです。10周年を迎える今回も、太田の化石さがし、手作りパン教室、おもしろおもちゃ工作、フリーマーケット、各種パネル展等々、楽しくてちょっとタメになる企画が続々進行中です。また、昨年大好評だった「大洗高校マーチングバンドコンサート」は今年も必見です！どうぞ、ご家族と、お友達と、皆さんと一緒に「ラブおおたフェスタ2002」においでください。スタッフ一同、皆様の笑顔を中心にお待ちしております。



とき **11月3日(日)**
AM9:00~PM3:00 (雨天決行)
ところ **生涯学習センター**

フリーマーケットゾーン (掘り出し物たくさん!) (芝生ゾーン)

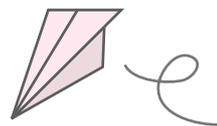
手づくりパン教室
今年も動物パンを
つくってみよう!



チエルシー-amis
いやしのガーデニング
・こけ玉のある寄せ植え
講習会

『ひたちおおた地球村』
手づくりおもちゃで
賞品をゲットしよう!

素敵な宇宙船
地球号のSOS



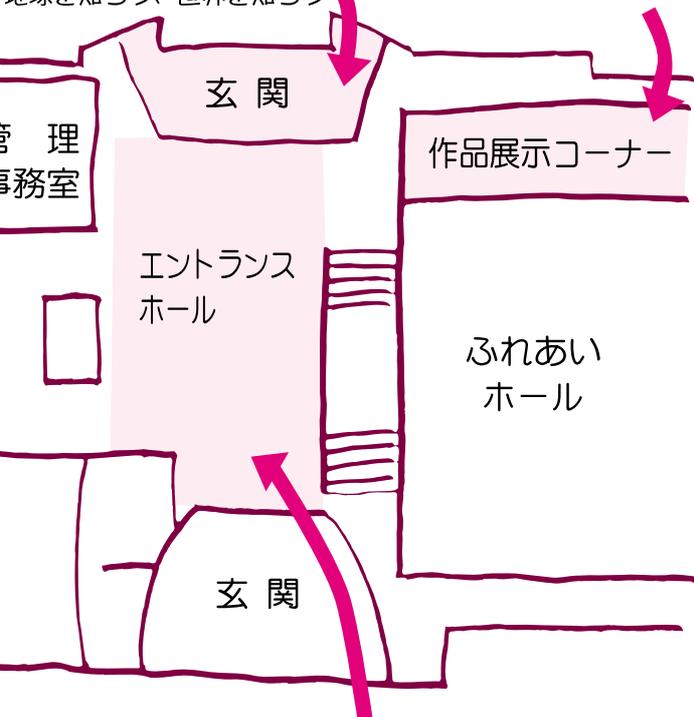
主催：常陸太田市商工会青年部
後援：常陸太田市商工会・常陸太田市商
協力：常陸太田市青年会議所・まいづる



模擬店ゾーン (まいつる塾 商工会女性部etc)

常陸太田青年会議所
・福祉体験をしてみよう!!
(車いす etc)

常陸太田
グローバルネットワーク
地球を知ろう、世界を知ろう



常陸太田で化石を探そう!!
わなげてピンコ etc

商工会女性部・常陸太田市子どもの劇場
る塾・チェルシーamis. 他

大洗高校マーチングバンド BLUE-HAWKS



LOVE♥おおたフェスタ2002・コンサート

2002 11/3 sun

15:30開演 (15:00開場)

会場：パーティホール大ホール

昭和49年大洗高校開校、昭和50年5月吹奏楽部として活動を開始、昭和58年からマーチングを導入。59年以来、全日本マーチングバンド・バトントワリング連盟主催の全国大会に15回出場。平成7年からは「美空ひばり」「山口百恵」「太閤伝説」など日本の心シリーズで6年連続金賞受賞。平成9年全国大会において第1位文部大臣賞・グランプリを受賞。音楽力とシャープな動きは高い評価と人気を得ると共に、フロントピットやカラーガーズを使わないシンプルなスタイルはショー的・視覚的要素の高まる日本のマーチング界に一石を投じ、活躍を続けている。
2002年茨城開催のインターハイ式典バンド。

主催/常陸太田市商工会青年部・常陸太田市子どもの劇場
チケット料金/¥500 ※お早めにお求めください
問合せ・チケット販売/常陸太田市商工会 (館・森)
TEL72-5533

ボランティア募集

大洗高校のマーチングバンドコンサート他、ラブおおたフェスタのボランティア中学生・高校生を募集しています。 *Let's join us!!*

【お問い合わせ】
沼田高宏
(72) 0328
塩原慶子
(72) 6539



出 会 は 楽 し

井上達夫さん



NHKの「お〜いニッポン」(2000年放送)
水戸市芸術館で徳田アナに取材を受ける井上さん。



出会いが交流につながっていった人々からの手紙の数々。それぞれに個性的な葉書のファイルは10冊近くたまっています。



作業中の井上さん

海外の方との交流



井上さんのお人柄からか、フリマに出店しているときに人生相談のように話し込んで行く人も多いたか。くるくるとかわる表情がとても印象的な方でした。



芸術館(水戸市)や一乗院(那珂町)のフリーマーケットに出かけ、人の多い区画をのぞくと、真中に座って作業中の井上さんに会えます。篆刻(てんこく)といい、絵手紙や水墨画などで使われる「ハンコ」を彫っているのです。ダンボール製の区画仕切には全面にスナップ写真が貼られています。立ち寄ってくれた方と記念に撮った写真を貼ったその仕切りは、井上さんの人の輪のつながりをそのまま現しているのです。

「人前での最初の機会は小学校のバザーで、ひと文字落かん印のコーナーを作りましたら、希望者がおおぜい! 驚いたのは自分自身でした。」
「最初は印鑑をつくるだけだったのですが、その後、趣味だった写真を撮り始め、またサイン帳もはじめて今のようなにぎやかなコーナーになりました。」



「出会って自分からつくっていくものなんですよ」井上さんのつくる落款の見事さや人柄に惹かれて立ち寄る人は多いのですが、その時の出会いが交流につながっていくことはなかなか多くはありません。

「今、友達ができないなどと悩みを持つ人が多いと聞きますが、待っていてはいつまでたっても友達なんてできません。大事なのは自分から勇気を出して一歩踏み出すことなんです。」活動範囲は茨城県内だけなのですが、交流はワールドワイドになり、48カ国もの方のサインが集まっているそうです。また、出会いを心の交流につなげてきた方々と交わした手紙はもう数え切れないほどになりました。

「こうしてたくさんの手紙や人に囲まれた様子を見て『すごいですね』という方がいますが、主役は私ではないんです。」

「私は来てくださる方に、かえって元気をいただいているんです。一歩踏み出そう、人と関わりを持とう、と、立ち寄ってくださる人、その方たちこそが主役なんです。」その気持ちがまた人の心を打ち、人が集うのでしょう。(塩原慶子)

公民館長さんにお会いしてきました

幸久公民館長

横倉輝壽さん



「イベントに頼った交流事業だけでは、あまり効果がないと思うんですよ、私は」との言葉通りの風景がここ幸久公民館にあります。暮盤をはさんで向き合った子どもたちとおじいちゃん世代。「こうして生活に近いところで交流できるのが地区公民館の大切な役目です。」ロビーにソファを置き、気軽にひと休みできるコーナーを設けました。公民館に来た人たちがみな「こんにちは！」と声をかけて入って行きます。オープンな館のつくりのせいではなく館長・職員の気さくな人柄がそうさせるのでしょう。

佐竹公民館長

山田良行さん



「学校週5日制に伴う土曜日の子どもたちの居場所づくりのような事業は10年来、先駆けてここでは行なわれています。発想が柔軟な審議委員・スタッフのおかげです。地域のコミュニケーションの拠点になるという明確な目標を持ち、仕掛けていく姿勢が見えます。「となり百姓になっちゃいけません。人のやることを真似るのではなく、自分で考える。どうしたらより良く、よりうまく人に伝えられるかをいつもいつも考えています。」仕事を楽しんでおられる様子が上の写真から伝わるのでしょうか？

誉田公民館長

河内義一さん



巨峰の鉢植えを見たことがありますませんか？ 河内さんが西山研修所所長時代に始められた菊づくりのノウハウを活かして始められたものです。他にも市の花・山吹や観賞用イチゴの栽培など常陸太田の新しい名産になればと今も研究中。「趣味は若いうちに始めることが大切。働き盛りに一旦遠ざかっても、時間にゆとりができた時にまた始められます。年をとってから新しいことを始めるのは氣力が案外伴わないものです。」公民館の趣味の教室にぜひご参加ください。

子育て奮闘記

踊るママパラダイス ⑬

公共の施設で子どもが騒ぐというのは、どうしてもやめさせたいことです。しかし、子どもは、そんなことお構いなしに、飽きてくれば騒ぐし、そこが広ければ興奮して走るモノです。親としては気が気ではない。あの手この手で黙らせようと思いますが、毎回疲れ果てて帰宅します。

私は、結婚前、看護婦をしていました。病棟には、自分で移動するのモ不自由な方がかりが入院していました。お見舞いには、いろいろな人が来ます。もちろん、子ども連れも。孫や、子どもに会えることは、患者さんにとって大変な喜びです。だから子どもが来ることもそこで一騒ぎがあることも承知しました、と言う感じなのですが、やはり親がそれに甘えてはかりではないと感じていました。一生懸命に子どもをたしなめているのは独身の私にもよく分かりました。でも、子どもに「お医者さんに注射されるよ。」とか「看護婦さんに叱られるよ。」と言うのはどうしても許せないような気がしたのです。上手く言えないけど、ちょっと違うんじゃない？と言う気持ちが積もっていった時、同僚のお母さん看護婦が、ある時その答えを教えてくださいました。「あのね、看護婦さんはあなたに注射はしないよ。でもね、あなたが走ったとき、他の患者さんにぶつかってけがしたら困るのよ。」そして母親には、「自分の責任で注意してください。」と言ったのです。母親ははつが悪かったらと思う。

でも、「先生に叱られるから。」とか「運転手さんに叱られるから。」とかそう言う風に叱るのは、自分は怒ってないけど他の人が怒るよ、と言っているようで、それがちょっと違うんじゃない？になっていたのだと思います。小さい子には、どうして静かにしなければならぬかは、分かりづらいでしょうが、やはりそういう注意の仕方は、私にはどうしても納得できないのです。私も未熟な母なので、理不尽な吃り方をする時もあります。でも、ちょっと気をつけようと思うのです。

——常陸太田子どもの劇場 織田裕子

うちの子も騒ぎます



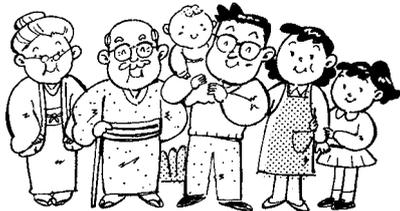
お気軽に参加しませんか
市民グランドゴルフ大会

誰にでも気軽にできるグランドゴルフ（硬質のプラスチックボールを木製のクラブで打ち、ホールに何回で入れたかを競うニュースポーツ）を通して体力づくりと、参加者の交流を図ることを目的として、第3回市民グランドゴルフ大会を計画いたしました。お一人で、グループで、親子で参加して楽しんでみませんか。豪華？商品（優勝・準優勝...・飛賞・ホールインワン賞等）も用意してあります。



- とき : 11月24日(日) 9:00~12:00
- ところ : 白羽スポーツ広場
- 参加料 : 一人200円(保険料・商品代等)
- 対象 : 小学4年生以上の市民及び市内勤務者
- 用具 : お持ちでない方には当日会場に用意します
- 申込先 : スポーツ振興課スポーツ振興係
(問合せ先) TEL/FAX 0294(73)1230
- 締め切り : 11月15日(金)
- 主催 : 常陸太田市体育指導員協議会

講演会のご案内
『エコマネーと人にやさしい地域づくり』



エコマネーは、私達が普段使用している国民通貨「円」とは異なり、その地域の中で善意や好意の交換を行うためのお金です。今、このエコマネーが、行政サービスの補完と地域コミュニティづくりの一助となっています。

このエコマネーに関する講演会を開催いたしますので、お気軽にご参加下さい。

- 日時 : 10月8日(火) 午後7時~
- 会場 : 商工会館2階 大研修室
- 講師 : ホームファミリーケア協会
理事長 鈴木 絹英 先生
- お申込 : 常陸太田市商工会 TEL 72 - 5533
FAX 72 - 5546
- 聴講料 : 無料
- 定員 : 50名(お申込順)

2002秋 第6回 こまき恵 フラスクール

入場
無料

HAWAIIAN

福祉チャリティフラ発表会

特別ゲスト：バナナボートのリズムにのって
浜村美智子 ショー
司会 青空キュート

平成14年 10月6日(日) 開場 10:30 常陸太田市
開演 11:00 パルティ大ホール

【ハワイアン演奏】モアナ・スターズ、アロハ・サウンズ
シャイニング・スターズ

主催 こまき恵ハワイアン福祉チャリティ・フラ発表会実行委員会
029(251)5055

後援 茨城新聞社・NHK文化センター(水戸支社)
常陸太田市社会福祉協議会・常陸太田市商工会



第30回 ライオンズクラブが心をこめて贈る...

敬老感謝ふれあいの集い

《入場無料》

- とき : 11月6日(水) 午前11時開場 ※終了予定午後2時
- ところ : 常陸太田市民交流センター
(パルティホール)

◎ご来場者にはお楽しみラッキーカードがついています!!

主催  常陸太田ライオンズクラブ

● シルバー交通安全教室 ●

出演者

- ★玉川カルテット
「お笑い歌謡浪曲」
- ★東京太・ゆめ子
「漫才」
- ★星 てる美
「歌謡ショー」

郷土伝統工芸教室(エビラづくり)を開催します

と き Aコース 11月30日(土)
12月7日(土) 2日間
Bコース 12月12日(木)
12月17日(火) 2日間
Bコースは経験者のみ

時 間 午前9時～午後5時

と ころ Aコース：梅津会館
Bコース：生涯学習センター

募集人員 A・Bコースとも各15名(先着順)

受講料 1人 2,000円(材料代含)

指導者 大曾根 伯 先生

申込方法 本人または代理人が、生涯学習センターへ直接来館し、申し込みください。(電話、郵送などの申し込みは不可)

申込受付開始日 11月13日(水) 午前9時～
(定員になり次第締め切ります)

問合せ先 生涯学習センター(72 - 8888)



学び舎から 西小沢小 にしおさわ やさいスクール



2年生は生活科の発展として「にしおさわやさいスクール」という単元で野菜作りを行っています。分からないことをいろいろ方法で調べたり、農作業のベテランである家族や地域の人から直接学んだりして、一人ひとりが生き生きと活動しています。

ミニトマトは児童たちの予想をはるかに越え、支柱よりも高く伸びてしまいました。困った児童たちから「うちでもミニトマト作っているよ。きっと教えてくれるよ」という意見が出ました。

そこで児童の家庭をお願いしたところ、3人のおじいさんおばあさんが手伝ってくれました。児童たちはさっそくと登場した「畑のプロ」に歓声をあげ、わき芽を取る鮮やかな手つきに「さすがだ!」と目を輝かせていました。

数日後、保護者が真っ赤に実ったミニトマトを材料にして、スパゲティミートソースを作ってくれました。自分の作った野菜のおいしさに感動した児童たちは、これから採れるサツマイモやカボチャの料理に挑戦したいと張り切っています。

映画を
観にこよう

ウィークエンドシネマランド

350インチ大画面ハイビジョン映画館にみんな集まれ ところ：生涯学習センターふれあいホール 入場無料(入場券が必要です)

⊗ リバイバルシリーズ ⊗
一人息子(1936年作品)



10/26
(土)10:00~

⊗ 観覧申込 9/21(土)~ ⊗

⊗ ハイビジョンシリーズ ⊗
人形劇「リア王」



11/16
(土)10:00~

⊗ 観覧申込 10/26(土)~ ⊗

⊗ リバイバルシリーズ ⊗
おぼろ駕籠(松竹作品)



11/30
(土)10:00~

⊗ 観覧申込 10/26(土)~ ⊗

1936年の東京。一人息子を大学へやるため田畑を売り、働き続けた母親が再会した息子は、しがない教師をしながら細々と妻子を養っていた。立身出世を夢みた母子を描くトーキー第1作。
小津安二郎監督 モノクロ103分

NHK「ひよっこりひょうたん島」でおなじみの人形劇団「ひとみ座」の創立50周年記念公演。等身大の人形を自由自在にあやつり、迫力ある映像をお届けします。120分 ハイビジョン

大佛次郎原作のベストセラー小説を巨匠伊藤大輔監督がメガフォンを取った昭和26年度の正月封切作品。“バンツマ”こと坂東妻三郎扮する夢覚和尚が深川で女殺しの嫌疑を受けた進之助という若者の冤罪を究明していく物語。鉄火肌の芸者を田中絹代が熱演するほか、月形龍之助、佐田啓二、折原啓子等の重厚な共演陣が脇を固めている。上映時間97分。 小島記す。

リレー
エッセイ 「思い出の絵本」 ~13~

101匹わんちゃん大行進

(春友町 増子 春江)

もう40年近く経つ、幼い頃の話。小学校に入った頃だった。字と絵が半々にある本を読んでいた頃のことだ。ある日、私のもとにカルチャーショックを感じる本が届いた。それは東京の学校に行っていた従姉妹のカッコちゃんが帰省土産に買ってきてくれた一冊の本だった。今までに見たことのない分厚い本でそれはそれはきれいな色彩で絵がかかれた本だった。題名は、『101匹わんちゃん大行進』。絵に表情があり動いていた。子供心にその新鮮さに驚いたことをはっきりと覚えている。それから、その本は私の宝になった。何度も何度も読んだ。大切に読んだ。特別扱いのその本はいつも鞆の中に入れてあった。何十年も経って、それは嫁入り道具の一つになった。母親になりその本は3人の子供達の愛読書にもなった。子供たちの本棚の絵本はみんなスベスベの材質で色彩感も豊か。セロハンテープで何箇所も止められた私の宝物にどうみても華やかさはなかったが、本棚に収まったその一冊が私にはいつも光って見えていたように思う。



だいが色あせしたその一冊は、今でも私を子供の頃の思い出の世界へ誘ってくれる大切な宝物である。
(次回は増井町 本多技研さん)

ほつ
とひといき ヤブミョウガ(ツクサ科)



9月7日(土) 親子自然探索サークルで真弓山に登りました。西参道登り口から真弓神社に向けて細い山道を登っていくと、薄暗い杉林の中にヤブミョウガの群落を見つけました。葉がミョウガ(ショウガ科)に似ているのでヤブミョウガと名付けられましたが、同じなかまではありません。白い花が咲き終わると、球形の果実が濃い青藍色に熟します。暖かい地方に多く、関東地方以西に生育しています。
(文・写真 和田充)

ちよつとひといき 太田つ子の定番!
釜平さんのソースかつ丼



西三町2129-2
TEL 73-0063 日曜休み
営業時間 11時~2時 5時~7時
<http://www.jsdi.or.jp/salt/index.html>

太田で「カツ丼」といえば「釜平さんのソースかつ丼」と言われるくらい有名です。熱々のご飯にソースで煮たトンカツは、コクのあるトンカツがソースによっていっそう引き立てられ美味満足。多くのファンがいます。
こだわりは、厳選された豚肉を使ったトンカツと、昭和2年の創業当時からのタレを使い足しながら変わらぬ味を守り続けてきたこと。また、注文を受けるたびにタレを煮立たせトンカツを煮ていること。濃くがある割に、あっさりした感を受けるのは私だけではないでしょう。近頃は、ホームページを見て初めて来るお客さんが増えているとのこと。まだ、食べていない方は、ぜひどうぞ。
(相原早苗)

水の思い出異聞 市内 高貫町にある《ウォータースライダー》
発想の原点となった細流

昭和40年代に入った頃だったという。当時首都圏に開園していた、あるレジャーランド内の一施設。ハイランドスキー場の人気イマイチであったためにこの対策会議の際、子どもの頃に遊んだ水すべりの体験を提案しこれが採用されて「大滝すべり」として開場したところ、これが大当たり。誰もが予想し得なかった大人気と呼んだという。その後改良を重ねて現在の《ウォータースライダー》へと発展し、各地のレジャー施設の人気設備として設置され、今やその人気は国内のみに止まらず、アメリカや中国等にも普及しつつあるという。近くは日立市の「サンピア日立」にも設置されているので体験された方も多いのではと思う。ともあれ、腕白少年の水遊びの思い出が、その発祥の原点になるうとは、そしてまたそれがこの常陸太田の地の一隅にあったとは、如何にも愉快な話ではある。
佐倉市在住 藤 重夫氏談より



付記 現地の状況は大雨でもないかぎり普段には、チョロチョロ程度の水量に加えて周囲は藪に覆れて昼なお暗しの状態にあり、全容を写真で紹介できないのは残念である。
(大森町 茅根作左衛門)

訂正しお詫びいたします

前号(12号)の記事の中で誤りがありましたので、訂正いたします。
①4ページ「校歌を知らない卒業生」の最後の二行目「校歌」は「同窓生賛歌」の誤りでした。また、賛歌の歌詞の中で「心字」は「心字」の誤りでした。
②7ページ ウィークエンドシネマランドの「自由学校」紹介文の「原節子」は「高峰美枝子」の誤りでした。